

3 出版

[概要]

歴博では調査・研究活動の成果を広く公開すべく、多様な出版物を編集・刊行している。それらは、大学共同利用機関法人として内外の研究者たちが協同しておこなってきた調査・研究や、博物館における地域との連携などさまざまな活動の成果を、専門家のみならず広く市民に伝える役割を担っている。

2021年度は、研究報告6冊、展示図録3冊、歴史と文化への好奇心をひらく『REKIHAKU』3冊を刊行した。さらに、国際交流や機構連携研究のプロジェクトの成果として、研究集会やシンポジウムなどの内容をまとめた報告書などを適宜、作成した。

広報連携センター 荒木 和憲

[国立歴史民俗博物館研究報告]

第229集 (2021.10)
[新学術領域研究「ヤポネシアゲノム」計画研究]
考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明

研究の経緯 藤尾 慎一郎

[調査研究活動報告] 考古学データによるヤポネシア人の歴史の解明—2019年度の調査(2)

藤尾 慎一郎・木下 尚子・坂本 稔
瀧上 舞・篠田 謙一

[論文] 貝殻集積からみた先史時代の貝交易(2)—2019年度の炭素14年代測定結果をもとに 木下 尚子
[論文] 貝殻集積の炭素14年代測定から見た貝塚時代後期土器編年—貝塚時代後期土器の研究(Ⅶ)

宮城 弘樹

[研究ノート] 青谷上寺地遺跡SD38出土弥生時代後期人骨群の年代に関する検討—人骨群の形成時期と期間について

濱田 竜彦

[研究ノート] 古墳時代前期首長墳被葬者の親族関係—高松茶白山古墳を中心に

清家 章・篠田 謙一・神澤 秀明
角田 恒雄・安達 登

[調査研究活動報告] 鳥取県内所在古墳群出土人骨の年代学的調査(1)—越敷山古墳群・日下古墳群・向原古墳群

濱田 竜彦・瀧上 舞・坂本 稔

[調査研究活動報告] 岡山県内古墳出土人骨のミトコンドリアDNA分析 篠田 謙一・神澤 秀明・角田 恒雄

安達 登・清家 章

[調査研究活動報告] 鹿児島県西之表市田之脇遺跡出土人骨の年代学的調査

竹中 正巳・坂本 稔・瀧上 舞

[調査研究活動報告] 鹿児島県鹿屋市に所在する地下式横穴墓から出土した人骨の年代学的調査—立小野堀遺跡・町田堀遺跡

竹中 正巳・坂本 稔・瀧上 舞

[調査研究活動報告] 鹿児島県西之表市小浜遺跡出土人骨の年代学的調査

竹中 正巳・坂本 稔・瀧上 舞

[調査研究活動報告] 鹿児島県西之表市小浜遺跡出土中世人骨のミトコンドリアDNA分析

篠田 謙一・神澤 秀明・角田 恒雄

安達 登・竹中 正巳

[調査研究活動報告] 鹿児島県南九州市高取遺跡出土人骨の年代学的調査

竹中 正巳・坂本 稔・瀧上 舞

[調査研究活動報告] 沖縄貝塚時代の貝殻集積等出土貝殻の年代学的調査—具志堅貝塚、アンチの上貝塚、熱田第二貝塚、浜屋原貝塚B地点、大久保原遺跡、木綿原遺跡、伊礼原遺跡、宇地泊兼久原第一貝塚、嘉門貝塚B、大原貝塚、古座間味貝塚、阿波連浦貝塚

木下 尚子・坂本 稔・瀧上 舞

[調査研究活動報告] 沖縄貝塚時代出土人骨等の年代学的調査—具志川島遺跡群、具志原貝塚、具志堅貝塚、大当原貝塚、具志川グスク崖下遺跡

木下 尚子・坂本 稔・瀧上 舞

第230集 (2021.12)

[共同研究]
日本近世における彩色の技法と材料の受容と変遷に関する研究

共同研究の経緯と概要 島津 美子

[論文] 色材分析における予測と発見—可搬型蛍光エックス線分析装置による日本近世絵画の非破壊分析を中心に— 荒井 経

[論文] 太平記絵巻の制作工程について—色注の考察を中心に— 江村 知子

[論文] 近世の油彩の技法と材料 武田 恵理

[資料紹介] 一六世紀イタリアの絵画技法について

中右 恵理子

[論文] 国立歴史民俗博物館蔵「南蛮屏風」の表現について 江村 知子

[論文] 江戸時代から明治期における京仏師と地方仏師

岡田 靖・長谷洋一

[論文] 近世・近代の木彫仏像に施された彩色の技法と色材—山形県下に安置されている諸尊像の事例—

島津 美子・岡田 靖

[論文] 山形県内で採取した近世鉛顔料資料の鉛同位体

比分析結果 齋藤 努
 [論文] 錦絵の緑・紫の混色表現における青色色材の変遷について 大和 あすか
 [論文] 近世近代における群青と洋紅 島津 美子

第231集 (2022.2)
 [共同研究]
 戦いと国家形成の環境的基盤—炭素14年代と酸素同位体による古気候復原と社会統合過程との比較照合

研究の経緯と目的 松木 武彦
 [論文] 東部関東地域における弥生中後期社会
 小林 青樹・轟 直行・池田 和之
 [論文] 北西関東における弥生後期の遺跡動態と環境変動 若狭 徹
 [論文] 近畿地方南部地域における弥生時代中期から後期への移行過程の検討

深澤 芳樹・浅井 猛宏
 荒木 幸治・石井 智大
 杉山真由美・田中 元浩
 中居 和志・三好 玄
 山本 亮・渡邊 誠

[論文] 日本列島先史—原史段階の社会変化と「環境」—歴史変化の定量的把握とメカニズム解明に向けての試論— 松木 武彦
 [論文] 考古学による日朝関係史から見た「磐井の乱」—中・北部九州地域における対朝鮮半島交渉の様態—

高田 貫太

[論文] 「初期青銅器弥生時代」の提唱—鉄器出現以前の弥生時代— 藤尾 慎一郎

[論文] 酸素同位体比年輪年代法による韓国南部古代資料の高精度年代測定 箱崎 真隆

[論文] 年輪酸素同位体比を用いた弥生・古墳時代の気候・農業生産・人口の変動シミュレーション 中塚 武

第232集 (2022.3)
 [共同研究]
 北と南からみた古代の列島社会—列島諸地域の交流・形成と環境変動

共同研究の経過と概要 三上 喜孝
 [論文] 樹木年輪セルロースの酸素同位体比からみた古代日本の気候変動 中塚 武
 [論文] 古代出羽国北部における地域支配の特質—地域支配拠点としての古代城柵と柵—

伊藤 武士

[論文] 福岡市域における8～9世紀集落の変貌とその背景 坂上 康俊

[論文] 古代北方交流史における秋田城の機能と意義の再検討 蓑島 栄紀

[論文] いわゆる末期古墳の系譜と変容 八木 光則

[論文] 都城盆地における8世紀後半から10世紀の集落動態とその背景—横市川流域の遺跡群を中心として— 栗畑 光博

[論文] 肥人についての再検討 柴田 博子

[論文] 多賀城の炎上・復興と征東軍 吉野 武
 [研究ノート] 出土文字資料からみた払田柵の機能 三上 喜孝

[論文] 鹿児島市不動字遺跡の古代・中世 永山 修一

[論文] 『平家物語』と薩摩塔—海商船と南九州— 田中 史生

[論文] 南九州の平泉伝説 —「酒匂安国寺申状」と「山田聖栄自記」— 柳原 敏昭

第233集 (2022.3)
 [共同研究] 廣橋家旧蔵文書を中心とする年号勘文資料の整理と研究

共同研究の経緯と概要 水上 雅晴

[論文] 漢代曆運説の形成と数理 武田 時昌
 [研究ノート] 「辛酉甲子并革命革命年々」と「和漢辛酉年々」 末永 高康

[資料紹介] 広橋兼綱『年号勘者例』とその紙背文書—法勝寺恵鎮の法流相続をめぐる紛争 福島 金治

[資料紹介] 国立歴史民俗博物館所蔵高松宮家伝来禁裏本『元秘抄』略解題 高田 宗平

[資料紹介] 国立歴史民俗博物館所蔵《元秘抄別録》の内容紹介と校注 水上 雅晴

[調査研究活動報告] 特集展示「年号と朝廷」 小島 道裕

第234集 (2022.3)

[論文] 学校博物館の基礎的研究—学校資料の所在する場の理解に向けて 村野 正景

[研究ノート] 『田中穰氏旧蔵典籍古文書』にみる伊勢国大神宮法楽寺 永沼 菜未

[研究ノート] 湖東の一用水相論から—南北朝期室町幕府における將軍足利義満の水論裁定—附・柿園園山上郷用水沙汰記録 村井 祐樹

[資料紹介] 『延喜式』巻三九の写本系統と「内膳司」本文校訂(稿) 小川 宏和

[資料紹介] 戦国大名大友氏の水軍家臣末裔に伝わった史料群—「豊後上野家文書」「対馬下田家文書」の紹介と翻刻— 鹿毛 敏夫・荒木 和憲

[資料紹介] 水谷悌二郎日記抄録—広開土王碑研究を中心に— 武田 幸男・稲田 奈津子・三上 喜孝

[科研基盤B] 村落社会の相互扶助の動揺と民俗の維持継承—葬儀変化にみる地域差の存在とその意味— 小特集「葬儀の変化と地域社会」 関沢 まゆみ

[論文] 葬儀の変化に対する地域ごとの対応 関沢 まゆみ

[論文] 福岡市の葬祭事業者の動向と地域密着型葬儀社の戦略と活動—山水社を事例として— 宮内 貴久

[論文] 葬儀の変化と集落運営の継承—「壬生の花田植」を伝えている安芸門徒の集落の事例から—

新谷 尚紀
 [論文] 火葬後の洗骨改葬に関する問題の可視化と再定
 位—那覇市小禄地区の事例研究から— 津波 一秋
 [研究ノート] 葬儀における難儀の顕在化—岩手県北上
 市の葬式組の動揺と維持— 武井 基晃
 [研究ノート] 島嶼部の葬儀の変化と盆行事—大分県姫
 島村を事例に— 羽田野 京
 青山宏夫先生を送る 大久保 純一
 青山宏夫年譜・主要業績目録
 小島道裕先生を送る 田中 大喜
 小島道裕年譜・主要業績目録

【展示図録】

『黄雀文庫所蔵 鯨絵のイメージネーション』(2021.7)
 『学びの歴史像—わたりあう近代—』(2021.10)
 『中世武士団—地域に生きた武家の領主—』(2022.3)

【資料目録】

『槻の木遺跡出土品』(2022.3)

【歴史と文化への好奇心をひらく 『REKIHAKU』】

[特集] 日記がひらく歴史のトビラ

【特集対談】 日記に寄り添うということ マーシャル諸
 島と戦争の記憶 大川 史織×三上 喜孝
 平安時代の日記の破片 日記の生命力—なぜ千年前の日
 記が今に伝わっているのか 松蘭 斉
 女房が日記を記したのはいつからか?●COLUMN か
 な日記と『土佐日記』 小倉 慈司
 他者として遊女の「日記」を読むということ 「日記」
 を書く遊女たち 横山 百合子
 不特定多数に宛てた現代の文書●COLUMN 日記・文
 書としてのツイッター 小島 道裕
 制度化された近代日記の読み解き方 近代日本の「日記
 文化」を探究する 田中 祐介
 一人ひとりの日記を収集・活用・保存する●COLUMN
 個人の日記を社会の遺産に 島 利栄子
 一人ひとりの日常から歴史を見いだす歴史学 朝鮮時代
 の日記資料と研究動向 金 貞雲
 特集をもっと詳しく知りたい人へ おすすめの4冊
 たかが歴史 されど歴史 金びかにみせる技術 小判
 齋藤 努
 博物館マンガ 第3回 ようこそ!サクラ歴史民俗博物
 館 ただのケースじゃないんだ!? 鷹取 ゆう
 石出奈々子のれきはく!探検 第3回 朱印船 妄想大

航海へいざ出発

フィールド紀行 曳山に集いて、明日を見つめて 第3
 回(完) 祭りの明日へ—皆月山王祭— 川村 清志
 誌上博物館 歴博のイッピン 親子二代にわたって収集
 生田コレクション 鼓胴 日高 薫
 歴史研究フロンタイン ジェンダー概念をモノによっ
 て見せるとは 企画展示「性差の日本史」を終えて
 横山 百合子
 #ジェンダー展 ツイッターの中の人になってみた
 廣川 和花
 EXHIBITION 歴博への招待状 特集展示「黄雀文庫
 所蔵 鯨絵のイメージネーション」 大久保 純一
 SPOTLIGHT 若手研究者たちの挑戦 コミュニティ
 や時代や分野を越えて知の共有を目指す 亀田 亮宙
 歴史デジタルアーカイブ事始め 第2回 カルチャー
 ル・ジャパン 橋本 雄太
 くらしの植物苑歳時記 特別企画「伝統の朝顔」のご案内
 博物館のある街 滋賀県草津市 滋賀県立琵琶湖博物館
 ほんものの琵琶湖へ出かけよう 渡部 圭一
 くらしの由来記 お盆という行事 山田 慎也
 研究のひとつづく 市のたのしみ 第3回(完)
 内田 順子
 Kaleidoscope of History Collections Originally
 Archived by the Ōtsuka Museum of Traditional
 Implements and Tools 青木 隆浩
 歴博友の会 会員募集/歴博の学校利用
 英文目次

[特集] 歴史のなかの疫病

REKIHAKUのコンセプト
 中世以降の疫病観をたどる 日本列島と天然痘
 西 豊子
 コロナ禍の現代と似通う不安感●COLUMN アイヌの
 人々と天然痘 一六〇年前の種痘 永野 正宏
 コロナウイルス感染症を過去の資料から照射する 安政
 コレラの感染経路を探る 渡辺 浩一
 国際交流の正負の側面●COLUMN 中世の「唐船」と
 感染症 荒木 和憲
 民俗信仰と疫病の深いつながり 死霊と疫病の長い関係
 松尾 恒一
 疫病のない地域からの移動を証明するパスポート●
 COLUMN ヘルス・パスの誕生 彭 浩
 地方版「専門家会議」の歴史 コレラ対策から公衆衛生
 へ 明治日本の地方専門家会議の消長 市川 智生
 ある王妃の壮絶な闘病記から●COLUMN 在来医学と
 西洋医学の相克 一九世紀シャムの事例 福岡 万里子
 近世日本の医学の歴史 革新と折衷 近世日本の医学と
 医療の諸相 ヴォルフガング・ミヒェル

特集をもっと詳しく知りたい人へ おすすめの5冊
 たかが歴史 されど歴史 「女院」から見直す日本史
 河合 佐知子
 博物館マンガ 第4回 ようこそ！サクラ歴史民俗博物館
 おっきい展示物もあるんだね 鷹取 ゆう
 石出奈々子のれきはく！探検 第4回 出陣！奥様おせ
 ち大戦争
 フィールド紀行 掘る、歩く、感じる 遺跡から未来へ
 第1回●地域史を解明する（岡山県） 松木 武彦
 誌上博物館 歴博のイッピン 並木製作所（現パイロッ
 ト）が生んだ優品 蒔絵万年筆の歴史とその美
 小池 淳一
 歴史研究フロントライン 化学の視点で歴史を見る
 島津 美子
 EXHIBITION 歴博への招待状 企画展示「学びの歴
 史像—わたりあう近代—」について 樋口 雄彦
 SPOTLIGHT 若手研究者たちの挑戦 地域の記憶と
 アーカイブズ：民間所在資料調査の現場から 高科 真紀
 歴史デジタルアーカイブ事始め 第3回 日本の中世文
 書WEB 橋本 雄太
 くらしの植物苑歳時記 特別企画「伝統の古典菊」・特
 別企画「冬の華・サザンカ」のご案内
 博物館のある街 鹿児島県奄美市 奄美市立奄美博物館
 世界自然遺産の亜熱帯島嶼のレジリエンスにふれる
 高梨 修
 くらしの由来記 運動会のなぞ 樋浦 郷子
 研究のひとしづく 変わりゆく葬儀 第1回●花をこし
 らえる 山田 慎也
 海外の日本研究から 「朝鮮古積調査」の整理事業が語
 ること 金 大煥
 歴博友の会 会員募集／歴博の学校利用
 英文目次

[特集] ファッション×博物館

第1部 国立歴史民俗博物館と着物

デザインの醍醐味

- 1 雛形本と一致
- 2 色違いの着物
- 3 カラスが模様
- 4 左右別々
- 5 まるでベルサイユ
- 6 際立つ個性

匠の技

- 7 優れたパッチワーク
- 8 まさに職人技
- 9 木綿の着物の極致

時代の象徴

- 10 近代の製品の手本
- 11 東京セレブのおしゃれ

珍品稀品

- 12 様式化前の古例
- 13 型染の珍品
- 14 西洋人好み
- 15 アットウシの珍品

由緒ある着物

- 16 後水尾天皇第三皇女昭子内親王御着用
- 17 西本願寺伝来
- 18 宮家の着物

絵師・画家と着物

- 19 酒井抱一が描く
- 20 呉春の絵
- 21 北野恒富の絵のモデル
- 22 山川秀峰の絵のモデル

着物をめぐるドラマ

- 23 太鼓方の菩提のために
- 24 百姓一揆大山騒動の首謀者が寄進
- 25 着物の結婚式

ファッションをもっとたのしみたい人へ おすすめ
 ポット&ブック

ようこそ！サクラ歴史民俗博物館 番外編①着物展示の
 裏側 鷹取ゆう

第2部 博物館でファッションを楽しむ

先史・古代

- ①1400年前の巻貝で作ったプレスレット
- ②古代東アジアのトレンドアクセサリ、飾り帯
- ③「同じ」なかに「違い」をみせる

中世

- ④散る桜の花びら
- ⑤本当は胴丸なのですが……
- ⑥戦場で目立つには

近世

- ⑦武家男性、こだわりのアクセサリ
- ⑧七五三や婚礼衣装に受け継がれる
- ⑨型染を描く

民俗

- ⑩樹皮繊維製の衣服 木綿製の衣服
- ⑪漁師の粋
- ⑫死絵 旅立てる役者を描く

近代

- ⑬「官軍」の軍装 戊辰戦争に従軍した土佐藩士
- ⑭素材と技巧の極致

くらしの植物苑歳時記 特別企画「伝統の桜草」のご案内

EXHIBITION 歴博への招待状 企画展示「中世武士
 団—地域に生きた武家の領主—」 田中大喜

Kaleidoscope of History Japanese Kimonos with
 Western Floral Patterns 澤田和人

一緒に学びませんか？ 歴博友の会 会員募集中！

英文目次

[その他]

[日本関連在外資料調査研究・活用事業]

『異文化を伝えた人々Ⅲ—シーボルトの日本博物館—』

国立歴史民俗博物館編（臨川書店）（2022.3）

『イギリスで在外の日本コレクションを考える（対話型
展示構築支援事業報告）』（非売品）

三木美裕著（2022.3）

『海外で《日本》を展示すること 在外資料調査研究プ
ロジェクト報告書』（非売品）

国立歴史民俗博物館（2022.3）

[国際交流事業]

※歴博国際シンポジウム「戦争のランドスケープと先史
社会」にて予稿集を刊行している。